

事務事業名		『南信州牛』ブランド推進事業				会計	一般会計						
課等名		農業課		係等名 生産振興係		事業種別	政策		開始	19	終了		
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり									
		施策	12	未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化									
目的	対象(誰・何を)	南信州牛(和牛・F1)含む				対象指標	指標名及び単位			24年度数値			
	意図(どういう状態にするか)	①市民への認知度を高める ②ブランド化する					飼養頭数				2734		
	向上させたい上位施策の成果指標	既存農業者の産出額(農業):億円					飼養戸数				71		
目標	種別	指標名及び単位				24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	参画店舗数:店				35	34	35	40				
	定性目標												
事業概要	<p>飯伊地域の肉牛は、長野県の中でもモデルになるほどの高い飼育技術で知られている。また関西・京都市場では継続して評価が高い。しかし、飯伊地域で生産される肉牛(F1含む)の大半は京都・大阪で流通しているが、地域内では、産地としての認識も低く、消費量も少ない状況にある。</p> <p>このため、優良な南信州牛を一つのきっかけとして、料飲関係者、生産者団体、食肉加工業者等が一体となり南信州牛ブランド推進協議会を設立し、市民への産地としての認知を高め、生産者と消費者並びに料飲関係者を結び地域での消費拡大を図るとともに、信頼できる産地としての地域ブランド化を進める。</p>												
24年度事業内容	事業内容					名称			活動指標				
	1 城内消費拡大事業:南信州牛フェア(冬)の開催					推進協議会開催回数			2回				
	2 南信州牛域外PR戦略の実施					フェア開催数			1回				
	3 南信州牛ホームページ、はらぺこちゃんねるの更新作業					メディア取り上げ数			50回				
	4 南信州牛パンフレット、ステッカー、シール製作、配布					更新作業回数			4回				
					パンフレット製作部数			10,000部					
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足							
事業費計(千円)①		390	363	363	1,013								
国庫支出金													
県支出金													
起債													
その他													
一般財源		390	363	363	1,013								
人件費計(千円)②		1,144	/	1,144	/								
正規職員所要時間		320		320									
臨時職員所要時間													
総事業費①+②		1,534	363	1,507	1,013								
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>参加店舗入りパンフレット、南信州牛肉取扱店ステッカー、南信州牛肉販売用シール製作し、地域ブランドとして域内外に対し周知に努めた。また、認知度向上については、冬のフェアでの「南信州牛肉プレゼント」企画に335名の応募があり、一定の成果があった。</p>												
改革改善の考え方	①問題点	<p>地域内で一定の認知度を得ることができたが、風評被害や不景気から消費が伸び悩んでいるため、地域の更なる認知度向上と消費機運の盛り上げ、高品質を域外に周知する必要がある。</p>											
	②改革提案	<p>参加店舗の拡大と、協議会と参加店舗が連携する中で、広がりのある取り組みを目指す。</p>											